

バイク用ドライブレコーダー  
**MiVue<sup>®</sup> M777D**

取扱説明書  
商品 No.17101



**DAYTONA<sup>®</sup>**

2022年11月 改訂

# 目次

## はじめに

本書の見かた	4
警告および注意	5
ご使用上の注意事項	7
商品内容	9
各部の名称	12

## 事前準備

SD カードの挿入／交換方法	13
本体の充電	14
取り付け作業を行なう前に	16

## 取り付け

使用部品／取り付け概要	18
取り付け手順 <input type="checkbox"/> A	20
取り付け手順 <input type="checkbox"/> B	24
取り付け手順 <input type="checkbox"/> C	25
取り付け後の確認	28

## 録画

録画について	38
SD カードについて	40
インジケータの LED 表示一覧	42

## スマートフォンアプリ

「MiVue Pro」について	43
録画ファイルの操作方法	44

## PCソフト

MiVue Manager のインストール	48
表示画面の説明	48
録画ファイルの再生	51

**こんなときは**

ドライブレコーダーQ&A .....	52
--------------------	----

**その他**

仕様一覧 .....	58
ライセンスについて .....	59
保証規定 .....	60

# はじめに









- 取り付けする前に必ずお読みいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。
- この取扱説明書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管してください。
- この商品もしくはこの商品を取り付けた車両を第三者に譲渡する場合は、必ずこの取扱説明書も併せてお渡しください。なお、譲渡された第三者に対しては保証規定は適用されません。あらかじめご了承ください。

## 《ご使用前に必ずご確認ください》

- ※取扱説明書内の注意事項を守らずに使用したことによる事故や損害につきましては、当社は一切の責任は負いません。
- ※商品の保証修理につきましては60ページの保証規定にのっとり対応させていただきます。保証対象や適用の除外などあらかじめご確認ください。

## 本書の見かた



本書では正しい取り付け、取扱方法および点検整備に関する重要な事項を、次のシンボルマークで示しています。

 <b>警告</b>	要件を満たさずに使用しますと、死亡または重傷に至る可能性が想定される場合を示してあります。		
 <b>注意</b>	要件を満たさずに使用しますと、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示してあります。		
 <b>実施</b>	行為を強制したり指示する内容を告げるものです。	 <b>禁止</b>	禁止の行為であることを告げるものです。
 <b>法令違反</b>	条件次第では法令違反となることを告げるものです。	 <b>その他</b>	その他の警告及び注意を告げるものです。
 <b>分解禁止</b>	表記の禁止行為を告げるものです。	 <b>水ぬれ禁止</b>	表記の禁止行為を告げるものです。




## 警告および注意

## ⚠ 警告

 禁止	<ul style="list-style-type: none"> <li>雷鳴が聞こえた場合、ただちに使用を中止し、安全な場所へ避難してください。落雷や感電に見舞われることがあります。</li> <li>指定の電圧以外で使用しないでください。高い電圧が加えられることによって過大な電流が流れ、液漏れ、発熱、破裂、発火の原因となります。</li> <li>電子レンジや高圧容器などに入れないでください。急に加熱されたり、密封状態が壊れたりして、発熱、破裂、発火の原因となります。</li> </ul>
 分解禁止	<ul style="list-style-type: none"> <li>分解、改造、修理をしないでください。火災、怪我、感電、故障の原因となります。修理の場合は、弊社またはお買い求めの販売店にご相談ください。</li> </ul>

## ⚠ 注意

 実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>使用中、保管時に異臭、発熱、変色、変形などが発生した場合は、ただちに使用を中止し、弊社またはお買い求め販売店にご連絡ください。</li> <li>高温多湿になる場所、熱器具などの近くでの使用放置は避けてください。本体の変形、発熱、破裂、発火、感電、内部結露、故障の原因となります。</li> <li>この商品を取り付けた車両をガレージなど室内保管していた場合でも、温度と湿度、水蒸気の関係によっては本製品の各部品内部に結露が発生することがあります。そのまま使用すると発熱、破裂、発火、感電、データ消失／破損、故障の原因となります。本製品の各部品への内部浸水／結露による故障は、保証期間内であっても保証対象外となります。補修部品を適宜ご購入ください。</li> <li>本製品の各部品は、走行中に落下しないようにヘルメットまたは車両へ確実に取り付けをしてください。また、本体および各部品の脱落防止対策は、全て使用者本人のリスク管理のもとで行なってください。本体／部品の脱落や付随して発生した損害につきましては、弊社は一切の責任を負いかねます。</li> <li>本製品の各部品に強い衝撃を与えないでください。故障の原因となります。</li> <li>本製品の各部品に油類を付着させないでください。ガソリンやオイルなどが付着すると、表面の劣化や故障の原因となります。</li> </ul>
---	---



実施

- ・ヘルメットへ装着した場合は、本体およびマウントに手をかけてヘルメットを持ち運ばないでください。本体／マウントが破損するばかりでなく、本体／マウントが外れてヘルメットを落下させる恐れがあります。
- ・本製品を取り付けた状態でヘルメットを置く際は、本体に衝撃を与えないように注意してください。
- ・本製品の各部品に無理な力をかけないでください。可動範囲には限度があり、無理に力をかけると破損や故障の原因となります。
- ・接続コネクタは、コネクタ部を持って正しい向きで確実に抜き差ししてください。誤った向きで差したり、ケーブルを引っ張ったりすると、端子／配線の破損や故障の原因となります。
- ・本製品は、DC12Vのバイク専用用品です。他の用途、車両には使用できません。また、本体と車両を接続する際は、必ず付属の12V電源ケーブルをご使用ください。
- ・本製品に使用するSDカードは、指定／推奨条件（40ページ参照）に合致したものをご使用ください。カードの相性による作動不良につきましては、弊社は一切の責任を負いかねます。
- ・SDカードを抜くときは、必ず本体電源がOFFになったことを確認してから抜いてください。SDカードへのアクセス中に抜き差しを行なうと、データ破損や本体故障の原因となります。
- ・一部の運転支援システム装着車の場合、取り付け位置によっては制御に影響を及ぼすおそれがあります。取り付け前に、車両の取扱説明書をご確認ください。
- ・本製品は日本国内のみ使用可能です。海外では使用できません。



法令違反

- ・本製品をイタズラなどの目的で使用しないでください。個人情報保護法に抵触する恐れがあります。また、使用方法によっては他者のプライバシーなどの権利を侵害する恐れがあります。法令違反や権利侵害に関わる行為につきましては、弊社は一切の責任を負いかねます。



水ぬれ禁止

- ・水がかかる場所への放置や水没はさせないでください。本製品は防水性を考慮した構造となっておりますが、長時間にわたり水がかかる場所での使用はお控えください。また、濡れた手で接続端子などの脱着は行なわないでください。本体の発熱、破裂、発火、感電、故障の原因となります。
- ・本体、SDカード、ケーブル端子、リアカメラなど、本製品の各部品への内部浸水／結露による故障は、保証期間内であっても保証対象外となります。補修部品の設定があるものは適宜ご購入ください。



その他

- ・乳幼児の手の届かない場所に保管してください。付属品を誤って飲み込んだり、怪我の原因となります。
- ・本製品は全ての映像を記録することを保証するものではありません。あらかじめご了承ください。
- ・LED式信号機はLEDが高速で点滅をしているため、信号機が点滅しているような映像が記録される場合があります。また、逆光や信号機自体の輝度が低い場合、信号機の色が識別できないことがあります。そのような場合は、前後の映像、周囲の車両情報から状況判断をしてください。信号機の識別、記録に関する内容につきましては、弊社は一切の責任を負いかねます。
- ・SDカード/ケーブルを本体に挿入する際は、SDカード/ケーブル端子の向きを間違えないでください。故障や破損の原因となります。
- ・部品の交換修理、補修部品の購入につきましては、弊社またはお問い合わせの販売店にご相談ください。
- ・故障/修理/検査などで本製品をお預かりする際、ご返送までに要する期間の代替機器の貸出しは一切行っておりません。あらかじめご了承ください。
- ・本製品の各部品は、改良のため予告なく外観/仕様を変更することがあります。あらかじめご了承ください。

## ご使用上の注意事項

- ・本製品をご使用の際は、湿気や高温（60℃以上）、極端な温度変化のある環境下を避けてください。
- ・本体上部に必要な物を置いたり、物を本体に落とさないようにしてください。
- ・本製品の各部品を強い震動がある場所に落としたり、置いたりしないでください。
- ・レンズは傷が付きやすいため、尖った物でレンズに触れないでください。また、レンズを清掃する際は、あらかじめ汚れやゴミを取り除いたうえで、適切なクリーニングクロス（メガね/レンズ拭き）で丁寧に作業してください。
- ・レンズ部の交換/修理はできません。破損した場合は補修部品（本体/リアカメラ）を別途ご購入ください。
- ・本製品を清掃する際は、電源をOFFにして、接続されている電源ケーブルを抜き、綿くずが出ない柔らかい布で機器外部を拭いてください。
- ・絶対に分解、改造、修理したり、機器に変更を加えたりしないでください。こうした行為は製品の保証を無効にするとともに、機器に損害を与え、更には人や財物に損傷を与える恐れがあります。

- ・危険を避けるため、本製品の各部品を他の可燃性の液体、気体または他の爆発物と一緒に置かないでください。

- ・盗難防止のため、本製品の各部品を人の目や手に触れやすい場所には設置しないでください。

- ・本製品の各部品を長時間高温または直射日光や強い紫外線に当たる場所に置かないでください。機器が変形したり過熱しデバイスを損傷する恐れがあります。

- ・雨天の際は、ご使用後すぐに本製品の各部品を乾かしてください。

- ・電源を分岐して使用している場合や車両のバッテリーが劣化している場合などは、本製品の安定作動に必要な電流が確保できず、作動が不安定になる、または作動を停止することがあります。

- ・SDカードへの書き込みエラー発生時や外部環境要因などにより、本体が高温(60℃以上)になると、動作を停止することがあります。その場合は本体の温度が下がってから使用してください。SDカード要因の場合は、本体の温度が下がってから別のSDカードに交換したうえで使用してください。

- ・一部ナビゲーションシステム、スマートフォン、ETC 車載器などの車載電子機器やGPS機能を持つ製品、エンジンやHIDヘッドライト、LEDヘッドライト、スパークプラグなどから発生する電波やノイズと本製品が干渉した場合、本製品／接続中のアプリが誤作動することがあります。

- ・本製品を使用中にSDカード内のデータが消失／破損したとしても、弊社ではデータを復旧／復元できません。失われたデータについての補償やデータ消失／破損に付随して発生した損害につきましては、弊社は一切の責任を負いかねます。

- ・SDカード内へ本製品以外のデータを保存しないでください。本製品の安定作動を妨げる要因となります。

- ・SDカードの性質上、書き込み可能回数など製品寿命があります。定期的にフォーマットまたは新品に交換してください。SDカードに起因する故障／損害につきましては、弊社は一切の責任を負いかねます。

- ・本製品の保証期間は新品購入日から1年間です。本書に記載された内容をよく理解して正しくお使いください。保証修理につきましては、60ページの保証規定にのっとり対応させていただきます。保証対象や適用の除外など、あらかじめご確認ください。

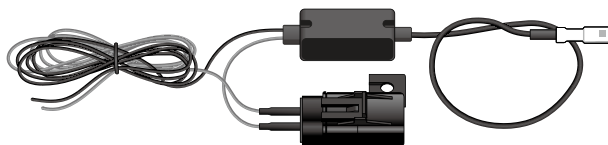
## 商品内容

商品の外包装を解いた際は、以下の同梱品が全て揃っているかご確認ください。  
不足または破損などの状況を発見した際は、弊社またはお買い求めの販売店にご相談ください。

- ① 本体      ② SD カード (16GB /フォーマット済み)      ③ M777D 専用リアカメラ (約 0.2m /マウント付き)



- ④ 12V 電源ケーブル (約 2m / 2A ヒューズボックス付き)



- ⑤ 2in1 電源ケーブル (約 2.7m)



- ⑥ Micro USB ケーブル (約 1m / Type-B)



- ⑦ O マウント (本体固定用 /両面テープ付き)



- ⑧ U マウント (本体固定用 /面ファスナー付き)



- ⑨ 結束バンド (× 3 本)



- ⑩ フェライトコア (× 2 個)



- ⑪ ゴムチューブ (× 4 個 [ 予備 3 個 ])










- ⑫ 取扱説明書 (本書)



## 【補修品】

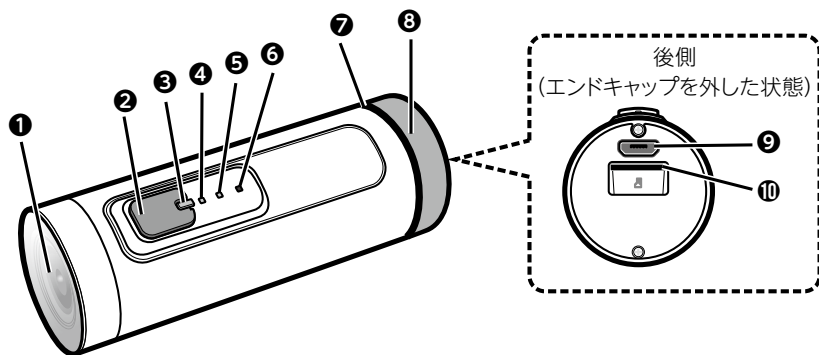
	商品名称	品番
	本体 (Oリング/エンドキャップ付き) ※ SD カードは付属していません。	17110
	M777D 専用リアカメラ (約 0.2m / マウント付き)	17097
	カメラマウント (リアカメラ用)	17094
	12V 電源ケーブル (約 2m / 2A ヒューズボックス付き)	17093
	2in1 電源ケーブル (約 2.7m)	17102
	O マウント (本体固定用/両面テープ付き)	17104
	U マウント (本体固定用/面ファスナー付き)	17103
	フェライトコア (2 個)	17092
	防水 O リング (本体用)	17095
	エンドキャップ (本体用)	17096

## 【オプション品】

	商品名称	品番
	1 カメラ用 USB 電源ケーブル (約 1m)	17107
	フロントカメラステー M10 ミラークランプ	19245
	フロントカメラステー クラッチホルダークランプ	19247
	フロントカメラステー Φ 41 ~ 43 フォーククランプ (アルミ製)	17098
	フロントカメラステー M10 ミラークランプ (専用ホルダー/いたずら防止ねじ付き)	20052
	リアカメラステー ナンバープレートクランプ	19254
	リアカメラステー ナンバープレートクランプ (マウント/いたずら防止ねじ付き)	20053

## 各部の名称

## 【本体】



- |                            |                 |
|----------------------------|-----------------|
| ①カメラレンズ                    | ⑥マイク            |
| ②機能ボタン                     | ⑦防水 O リング       |
| ③LED1 (録画 / システムインジケータ)    | ⑧エンドキャップ        |
| ④LED2 (電源インジケータ)           | ⑨ Micro USB ポート |
| ⑤LED3 (Wi-Fi/ 後部レンズインジケータ) | ⑩ SD カードスロット    |

## 注意

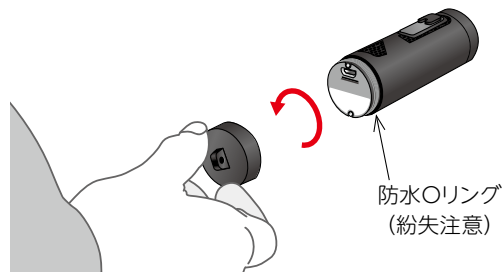
- ・カメラレンズはガラス素材のため、強い衝撃が加わると割れてしまいます (保証対象外)。また、レンズ部の交換 / 修理はできません。破損した場合は、補修部品 (本体) を別途購入ください。
- ・本体のエンドキャップを外す際は、防水 O リングの紛失にご注意ください。
- ・本体後側のエンドキャップは、本体に設けられた防水 O リングが十分に圧迫されるまでしっかり締め込んでください。圧迫が不十分で隙間が生じた状態で使用すると、部品脱落や内部浸水 / 結露が発生する原因となります。



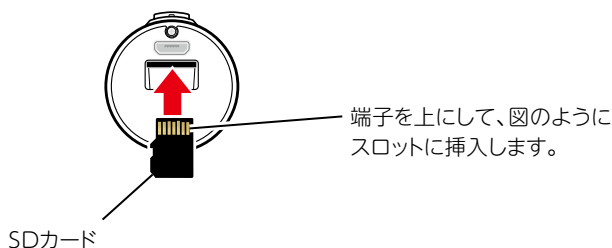
# 事前準備

## SD カードの挿入／交換方法

1. 本製品の電源が OFF になっていることを確認します。
2. 本体後側のエンドキャップを反時計回りに緩め、本体から取り外します。  
※エンドキャップを外す際は、防水 O リングの紛失にご注意ください。



3. 空の SD カードスロットに SD カードを挿入する際は、SD カードの向きに注意してスロットに挿入し、「カチッ」と音がして固定されるまで押し込んでください。また、SD カードを取り出す際は、SD カードを「カチッ」と音がするまで軽く押し込み、指を離すと SD カードが引き出されるので、そのまま本体から取り出してください。



4. 作業が完了したら、エンドキャップを元通りに取り付けてください。  
※エンドキャップは、防水 O リングが十分に圧迫されるまでしっかり締め込んでください。圧迫が不十分で隙間が生じた状態で使用すると、部品脱落や内部浸水／結露が発生する原因となります。

### 注意

- ・エンドキャップ、防水 O リングを紛失しないように注意してください。紛失した場合は、補修部品をご購入ください。
- ・SD カードを取り出し／交換する際、引っ掛かりがある状態での作業は行なわないでください。無理な力が加わると SD カードスロットが破損します。
- ・本体後側のエンドキャップは、本体に設けられた防水 O リングが十分に圧迫されるまでしっかり締め込んでください。圧迫が不十分で隙間が生じた状態で使用すると、部品脱落や内部浸水／結露が発生する原因となります。

## SD カードについて

新しい SD カードを使用する場合

録画時間の目安

SD カードのフォーマット

につきましては、40～41 ページをご参照ください。

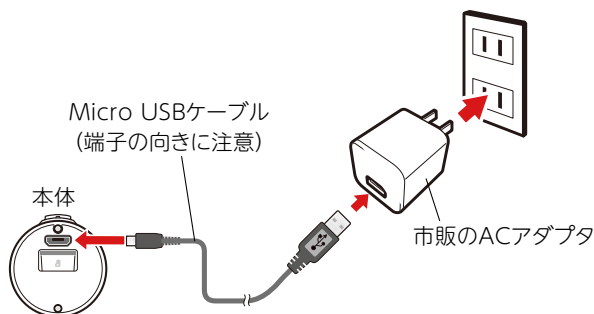
## 本体の充電

本製品を初めてご使用になる際は、本体単独の状態にて、以下の手順で本体の内蔵バッテリーをフル充電してください。

※専用スマートフォンアプリ「MiVue Pro」の「情報」で、デバイスのバッテリー残量を確認することができます。専用アプリ「MiVue Pro」の入手方法、本製品との接続方法は、28 ページ「専用スマートフォンアプリの準備」を参照してください。

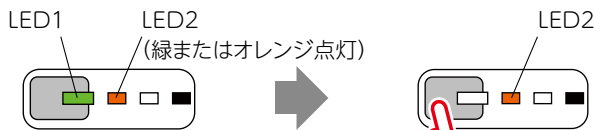
※内蔵バッテリーの残量が少ない状態で使用すると、車両から電源供給する場合であっても本体が正常に作動しない場合があります。以降も定期的に本体の充電を行なってください。

1. 本体と付属の Micro USB ケーブル、市販の AC アダプタ（定格出力 5V-1.0A 以上）を用意します。
2. 本体の電源が OFF になっていることを確認します。
3. 本体後側のエンドキャップを取り外します。  
※エンドキャップを外す際は、防水 O リングの紛失にご注意ください。  
※このとき、本体から SD カードを取り出す必要はありません。
4. 付属の Micro USB ケーブルを使用して、本体と市販の AC アダプタを接続し、ご家庭のコンセントに接続します。  
※ Micro USB ケーブルを本体に挿入する際は、ケーブル端子の向きを間違えないでください。本体およびケーブルの USB 端子が変形／破損する原因となります。



5. バイブ音とともに LED1 が緑色に点灯し、少しすると再びバイブ音が出て、自動的に録画を開始します。
6. このとき、LED2 がオレンジ色に点灯している場合は、機能ボタンを長押しして本体の電源を OFF にし、充電を開始してください。

※ LED2 が緑色に点灯しているのであれば、バッテリーは満充電の状態です。この場合は、充電は必要ありません。機能ボタンを長押しして電源を OFF にし、AC アダプタから本体を取り外してください。

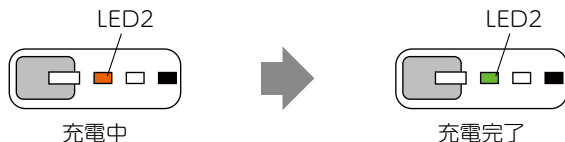


※バイブ音2回確認

コンセントに接続  
(自動的に電源ON/録画開始)

LED2がオレンジ色に点灯している場合は、機能ボタンを長押し(電源OFF)

7. 充電中は、LED2 のみがオレンジ色に点灯します。LED2 が緑色に点灯したら充電完了です。



8. 充電が完了したら、AC アダプタから本体を取り外してください。

### 注意

- ・エンドキャップ、防水 O リングを紛失しないようにご注意ください。紛失した場合は、補修部品をご購入ください。
- ・付属の Micro USB ケーブルの端子 (Micro USB Type-B) には挿入向きがあります。本体に挿入する際は、ケーブル端子の向きを間違えないでください。また、ケーブル端子 (Micro USB Type-B) は、嵌合が固めです。抜き差しする際は十分ご注意ください。端子部に無理な力が加わると、本体およびケーブルの USB 端子部が変形/破損する原因となります。
- ・充電する際は、ご家庭のコンセントに接続後、必ず本体の電源を OFF にして行ってください。
- ・充電が完了したら、必ず AC アダプタから本体を取り外してください。コンセントに接続したまま放置すると、内蔵バッテリーの劣化の原因となります。

## 取り付け作業をおこなう前に

本製品車両への取り付け作業／使用を開始する前に、以下の手順で事前作動確認を必ず行なってください。

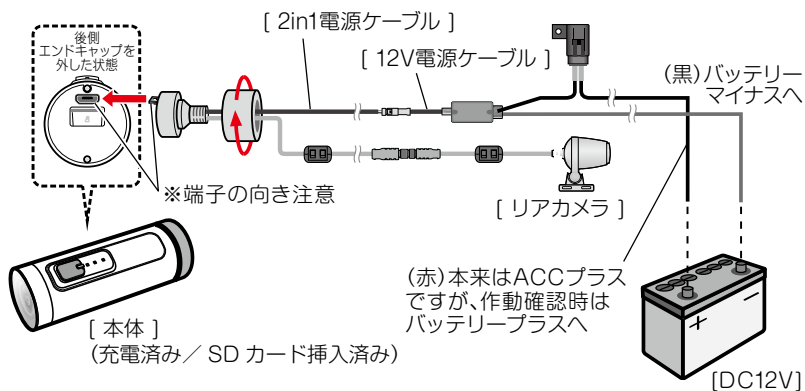
※確認作業を行わず本製品を使用したことにより発生した不具合につきましては、保証対象外とさせていただきます。あらかじめご了承ください。

### 事前作動確認

1. 本体の充電。(14～15 ページ参照)
2. SD カードの挿入。(13 ページ参照)  
※本製品に付属の SD カード (16GB) 以外の新しい SD カードを使用する場合は、必ず本製品でフォーマットを行なってください。(41 ページ参照)
3. 本体単独での電源 ON / OFF。(機能ボタンを約 2 秒長押しして操作)
4. 本体 (充電済み / SD カード挿入済み) に 2in1 電源ケーブルとリアカメラ、12V 電源ケーブルを接続し、12V 電源ケーブルを外部電源 (DC12V) に接続。(下図および 22～23 ページ参照)

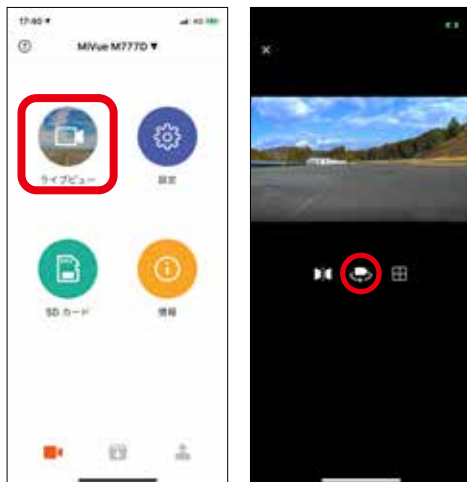
※ 12V 電源ケーブルのプラス (赤)、マイナス (黒) の逆接には十分にご注意ください。配線を誤って逆接すると本体が破損します。

※ 12V 電源ケーブルを外部電源 (DC12V) に接続する際は、必ずプラス側 (赤) を先に接続してください。マイナス側 (黒) を先に接続すると発火やショート、本体故障の原因となります。



5. スマートフォンアプリを使用してライブビュー映像確認。(28～37 ページ参照)

※事前作動確認の段階では、本体の起動およびアプリとの連携、前後カメラ映像の確認ができれば問題ありません。



6. 本製品の各部作動に不具合／異常がなければ、確認作業は終了です。外部電源 (DC12V) への接続を外し、所定の手順で車両への取り付けを行ってください。(18～27 ページ参照)

※ 12V 電源ケーブルを外部電源 (DC12V) から外す際は、必ずマイナス側 (黒) を先に取り外してください。プラス側 (黄および赤) を先に取り外すと発火やショート、本体故障の原因となります。

7. 事前作動確認時に不具合／異常を発見した際は、車両への取り付け／使用は行なわず、弊社またはお買い求め販売店にご相談ください。

# 取り付け

## 使用部品／取り付け概要

本製品は多様な使い方ができ、それぞれ使用部品／取り付け方法が異なります。

Ⓐ Ⓑ Ⓒ の使用用途別に必要な部品／取り付け手順を解説しますので、それぞれの参照ページをご確認ください。

## 使用方法

Ⓐ 前後方向撮影 本体とリアカメラを使用し、前方だけでなく後方の映像も記録できる、もっとも標準的なご使用方法です。 以下の部品を使用／取り付けします。(20~23 ページ参照)		
① 本体	② SD カード (16GB / フォーマット済み)	③ M777D 専用リアカメラ (約 0.2m / マウント付き)
		
④ 12V 電源ケーブル (約 2m)	⑤ 2in1 電源ケーブル (約 2.7m)	⑦ O マウント (本体固定用)
		
⑨ 結束バンド (x3 本)	⑩ フェラライトコア (x2 個)	⑪ ゴムチューブ (x1 個)
		

はじめに

事前準備

取り付け

録画

スマートフォンアプリ

PCソフト

こんなときは

その他

### ㊦ 本体単独使用による撮影

内蔵バッテリーにより、本体単独でも撮影できます。ヘルメットに取り付けて撮影する、降車後に手持ちで撮影する場合などのご使用方法です。バッテリー満充電で最長約2時間（Wi-Fi未接続時）の撮影が可能。







以下の部品を使用／取り付けします。（24 ページ参照）

①本体	② SD カード (16GB / フォーマット済み)	⑧ U マウント (本体固定用)
		

### ㊧ 外部電源供給での1カメラ撮影

オプションの1カメラ用電源ケーブルを使用して、車両から電源供給しながら本体のみ（1カメラ）で撮影できます。セカンドバイクや自動車など、複数台の車両で本体を併用する際に便利なお使用方法です。

以下の部品を使用／取り付けします。（25～27 ページ参照）

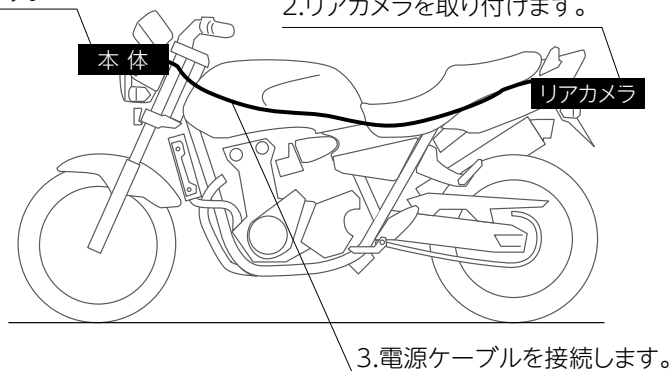
①本体	② SD カード (16GB / フォーマット済み)	⑦ O マウント (本体固定用)	⑨ 結束バンド (x3本)
			
オプション（どちらかを使用）			
1カメラ用 12V 電源ケーブル（約3.2m）※廃番品		1カメラ用 USB 電源ケーブル（約1m）	
			

## 取り付け手順 **A**：前後方向撮影時

本製品を車両に取り付ける際は、必ずエンジンキーを抜き、車両のバッテリーのマイナス端子を外して、不用意にエンジンがかからない状態で作業してください。重大な事故の原因となります。

1. 本体を取り付けます。

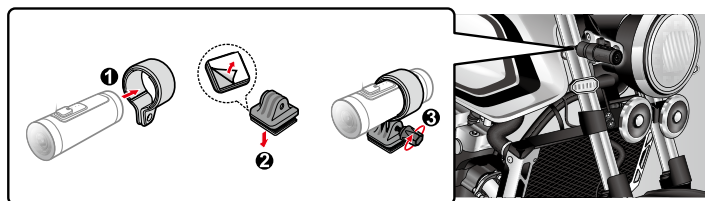
2. リアカメラを取り付けます。



## 本体の取り付け (O マウント) **A**

車両から電源供給しながら本体を使用する場合は、付属の O マウントを利用して固定します。O マウント底部に貼り付けられている両面テープで車両に固定してください。※取り付け作業終了後に、専用のスマートフォンアプリを使用して本体の角度を調整してください。(34 ページ「本体の調整」参照)

【取り付け例 (本体 + O マウント)】



## 注意

- ・マウントを貼り付ける部位をあらかじめ脱脂してください。
- ・車両の走行振動や揺れの影響が少ない場所に確実に設置してください。
- ・軟弱な塗装面や湾曲面、樹脂素材の合わせ面などへの取り付けはおすすめできません。
- ・タイヤの巻き上げによる雨水や砂、小石が直接当たらない場所に取り付けてください。
- ・フロントフォークやスイングアームなど、車両の可動部分に本体が接触しないように取り付けてください。

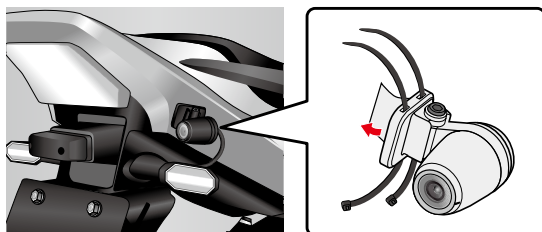


## リアカメラの取り付け **A**

リアカメラは、カメラマウント底部に貼り付けられている両面テープおよび付属の結束バンドを利用して固定します。

※取り付け作業終了後に、専用のスマートフォンアプリを使用してリアカメラの角度を調整してください。(36 ページ「リアカメラの調整」参照)

### 【取り付け例】



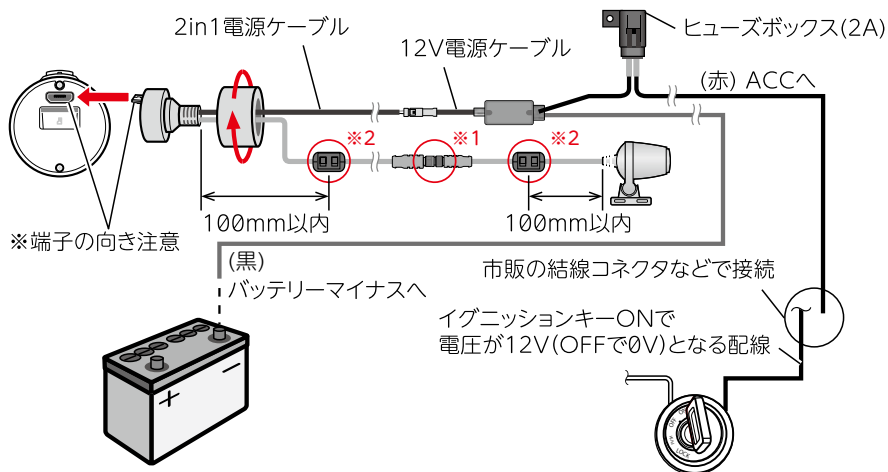
### 注意

- ・リアカメラ (付属品および補修部品) は M777D 専用品です。Mio M760D のリアカメラ (付属品および補修部品) とは仕様が異なるため、互換性はありません。
- ・リアカメラを貼り付ける部位をあらかじめ脱脂してください。
- ・車両の走行振動や揺れの影響が少ない場所に確実に設置してください。
- ・軟弱な塗装面や湾曲面、樹脂素材の合わせ面などへの取り付けはおすすめできません。
- ・タイヤの巻き上げによる雨水や砂、小石が直接当たらない場所に取り付けてください。
- ・フロントフォークやスイングアームなど、車両の可動部分にリアカメラが接触しないように取り付けてください。

## 電源ケーブルの接続 (2カメラ) A

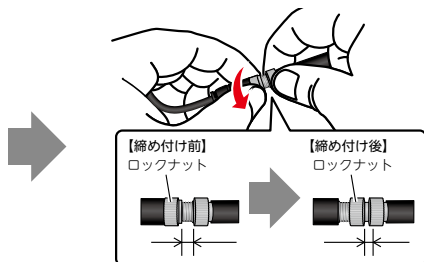
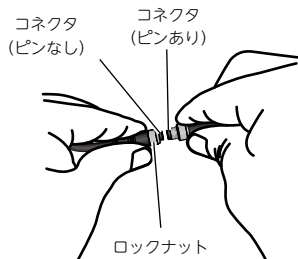
付属の 12V 電源ケーブルおよび 2in1 電源ケーブルを使用して、本体/リアカメラと車両を接続します。接続配線に無理な力がかからないよう取り回しに注意し、接触不良のないように確実に接続してください。

※前後方向撮影でリアカメラを使用する場合、本体の内蔵バッテリーではリアカメラは作動しません。必ず 12V 電源ケーブル/2in1 電源ケーブルを接続した状態でご使用ください。



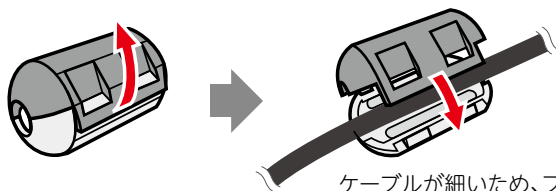
### ※ 1. 中継コネクタの接続

リアカメラケーブルと 2in1 電源ケーブルは、接続するコネクタピンの配列を確認し、向きを合わせて差し込みます。その後、ロックナットを回してしっかりと締め付けます。ロックナットは、工具を使わずに手で締めつけてください。



## ※ 2. フェライトコアの取り付け

電磁波の干渉を避けるため、リアカメラケーブルと 2in1 電源ケーブルの各々所定の箇所にフェライトコアを取り付けてください。



ケーブルが細いため、フェライトコアがケーブルにしっかり固定されませんが、異常ではありません。

### 注意

- ・本製品は DC12V のバイク専用品です。他の車両、用途には使用できません。
- ・付属の 12V 電源ケーブル / 2in1 電源ケーブルは、本製品への電源供給のみに使用し、配線の延長や短縮、中継ぎ、他の機器への電源供給はしないでください。
- ・付属の 12V 電源ケーブルを電源 (DC12V) に接続する際は、必ずプラス側 (赤) を先に接続してください。
- ・発火やショートを避けるため、コネクタやケーブル表面の被覆を破損しないようにしてください。また、鋭利な部分に配線を接触させないでください。
- ・エンジン周辺など、高温になる場所には配線しないでください。
- ・車体の可動部などへ配線の挟み込みはしないでください。
- ・走行中に無理な力が加わらないように、若干のたるみを持たせて配線してください。
- ・長さが余った場合は、ビニールテープや結束バンドなどで適切に処理してください。
- ・本体のエンドキャップを外す際は、防水 O リングの紛失にご注意ください。
- ・付属の 2in1 電源ケーブルの端子 (Micro USB Type-B) には挿入向きがあります。本体に挿入する際は、ケーブル端子の向きを間違えないでください。また、ケーブル端子 (Micro USB Type-B) は、嵌合が固めです。抜き差しする際は十分ご注意ください。端子部に無理な力が加わると、本体およびケーブルの USB 端子部が変形 / 破損する原因となります。
- ・カメラケーブルコネクタの金属部分が車体に触れると、車両へ傷を付けたり、録画映像にノイズが入る場合があります。

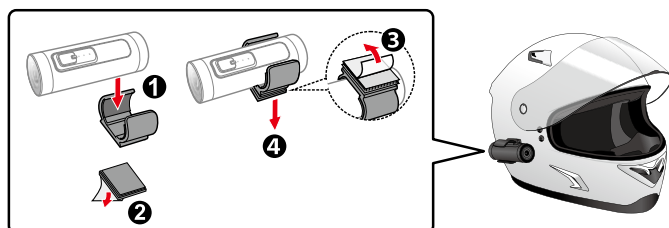
## 取り付け手順 ⑧：本体単独使用による撮影時

### 本体の取り付け（U マウント） ⑧

本体を内蔵バッテリーで使用する場合は、付属の U マウントおよび面ファスナーを利用してヘルメットなどに固定します。

※取り付け作業終了後に、専用のスマートフォンアプリを使用して本体の角度を調整してください。（34 ページ「本体の調整」参照）

#### 【取り付け例（本体 + U マウント）】



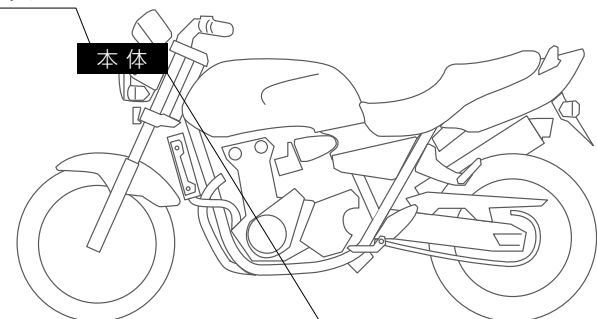
### 注意

- ・マウントを貼り付ける部位をあらかじめ脱脂してください。
- ・軟弱な塗装面や湾曲面、樹脂素材の合わせ面などへの取り付けはおすすめできません。
- ・U マウント使用時の本体およびエンドキャップ、その他部品の脱落防止対策は、全て使用者本人のリスク管理のもとで行なってください。本体／部品の脱落や付随して発生した損害につきましては、弊社は一切の責任を負いかねます。
- ・本体後側のエンドキャップは、本体に設けられた防水 O リングが十分に圧迫されるまでしっかり締め込んでください。圧迫が不十分で隙間が生じた状態で使用すると、部品脱落や内部浸水／結露が発生する原因となります。
- ・内蔵バッテリーで使用する場合は、バッテリー駆動時間が録画可能時間となります。
- ・内蔵バッテリーの残量が少ない状態で使用すると、本体が正常に作動しない場合があります。定期的に本体の充電（14 ～ 15 ページ参照）を行なってください。

## 取り付け手順 ④：外部電源供給での1カメラ撮影時

本製品を車両に取り付ける際は、必ずエンジンキーを抜き、車両のバッテリーのマイナス端子を外して、不用意にエンジンがかからない状態で作業してください。重大な事故の原因となります。

1. 本体を取り付けます。

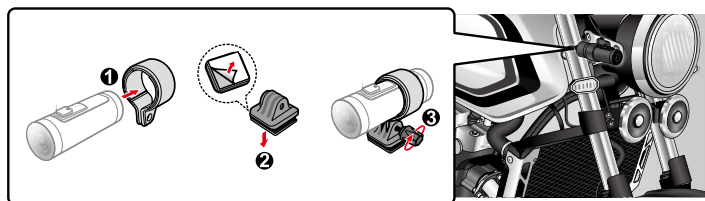


2. 電源ケーブルを接続します。

### 本体の取り付け (Oマウント) ④

車両から電源供給しながら本体を使用する場合は、付属のOマウントを利用して固定します。Oマウント底部に貼り付けられている両面テープで車両に固定してください。※取り付け作業終了後に、専用のスマートフォンアプリを使用して本体の角度を調整してください。(34ページ「本体の調整」参照)

【取り付け例 (本体 + Oマウント)】



### 注意

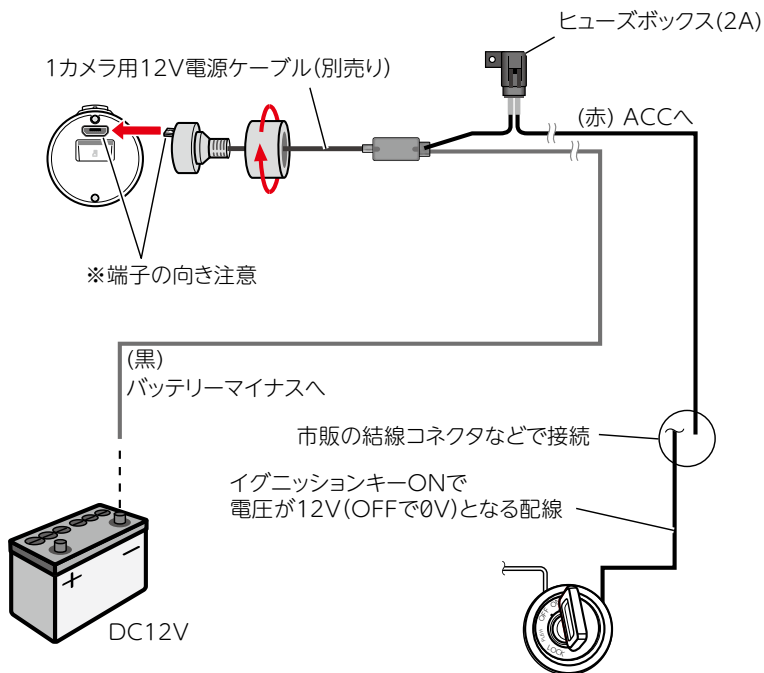
- ・マウントを貼り付ける部位をあらかじめ脱脂してください。
- ・車両の走行振動や揺れの影響が少ない場所に確実に設置してください。
- ・軟弱な塗装面や湾曲面、樹脂素材の合わせ面などへの取り付けはおすすめできません。
- ・タイヤの巻き上げによる雨水や砂、小石が直接当たらない場所に取り付けてください。
- ・フロントフォークやスイングアームなど、車両の可動部分に本体が接触しないように取り付けてください。

## 電源ケーブルの接続 (1カメラ) C

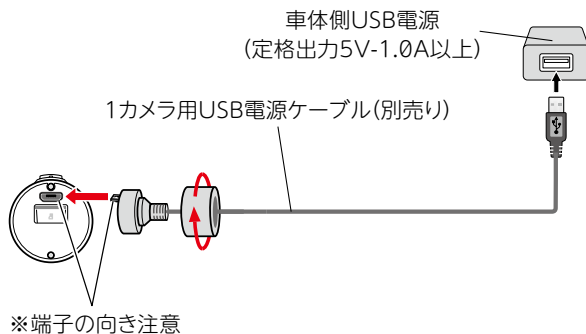
リアカメラをご使用にならない場合は、付属の 12V 電源ケーブルおよび 2in1 電源ケーブルではなく、オプションの「1カメラ用 12V 電源ケーブル」または「1カメラ用 USB 電源ケーブル」を別途お買い求めください。  
(11 ページ「オプション品」参照 ※廃番品)

接続配線に無理な力がかからないよう取り回しに注意し、接触不良のないように確実に接続してください。

### 【接続例：1カメラ用 12V 電源ケーブル使用の場合】



## 【接続例：1 カメラ用 USB 電源ケーブル使用の場合】



## 注意

- ・本製品は DC12V のバイク専用品です。他の車両、用途には使用できません。
- ・オプションの 1 カメラ用 12V 電源ケーブル / 1 カメラ用 USB 電源ケーブルは、本製品への電源供給のみに使用し、配線の延長や短縮、中継ぎ、他の機器への電源供給はしないでください。
- ・オプションの 1 カメラ用 12V 電源ケーブルを電源 (DC12V) に接続する際は、必ずプラス側 (赤) を先に接続してください。
- ・発火やショートを避けるため、コネクタやケーブル表面の被覆を破損しないようにしてください。また、鋭利な部分に配線を接触させないでください。
- ・エンジン周辺など、高温になる場所には配線しないでください。
- ・車体の可動部などへ配線の挟み込みはしないでください。
- ・走行中に無理な力が加わらないように、若干のたるみを持たせて配線してください。
- ・長さが余った場合は、ビニールテープや結束バンドなどで適切に処理してください。
- ・本体のエンドキャップを外す際は、防水 O リングの紛失にご注意ください。
- ・オプションの 1 カメラ用 12V 電源ケーブル / 1 カメラ用 USB 電源ケーブルの端子 (Micro USB Type-B) には挿入向きがあります。本体に挿入する際は、ケーブル端子の向きを間違えないでください。また、ケーブル端子 (Micro USB Type-B) は、嵌合が固めです。抜き差しする際は十分ご注意ください。端子部に無理な力が加わると、本体およびケーブルの USB 端子部が変形 / 破損する原因となります。

## 取り付け後の確認

### 専用スマートフォンアプリの準備

専用スマートフォンアプリ「MiVue Pro」を使用して、カメラの画像を確認しながら角度の調整を行ないます。

#### 1. 専用スマートフォンアプリ「MiVue Pro」を準備します。

App Store (iOS) または Google Play (Android) の公式アプリストアでダウンロードできます。検索画面で「MiVue Pro」と入力、または以下の QR コードを読み込んでください。

※対応 OS は、iOS 9.0 以上および Android 5.0 以上です。

※本書では、iOS の画面で説明しています。Android の場合は、画面表示が若干異なります。あらかじめご了承ください。

※タブレット端末ではご利用できません。



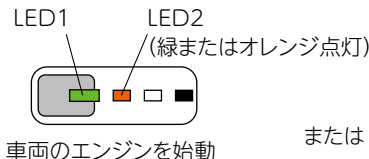
#### 2. 本体の電源を ON にします。

※【車両から電源供給して起動する場合 **A** **C**】車両のエンジンを始動します。

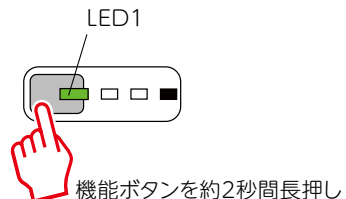
【内蔵バッテリーで起動する場合 **B**】機能ボタンを約 2 秒間長押しします。

バイブ音とともに LED1 が緑色に点灯し、少しすると再びバイブ音がして、自動的に録画を開始します。

※バイブ音 2 回と、LED1 が緑色に点灯していることを確認してください。



または





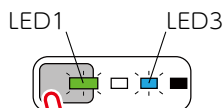
3. 機能ボタンを押して、録画を一時停止します。

バイブ音とともに LED1 が緑色にゆっくり点滅し、少し遅れて LED3 が青色にゆっくり一緒に点滅していることを確認してください。

※本操作（Wi-Fi 接続）をする際は、必ず録画を一時停止してください。録画中は Wi-Fi が OFF になり、スマートフォンと接続できません。

※録画一時停止状態が 5 分以上続くと、内蔵バッテリー／外部電源に関係なく、自動的に電源が OFF になります。

※ Wi-Fi 接続中は、録画一時停止状態が 5 分以上続いても、自動で電源は OFF になりません。

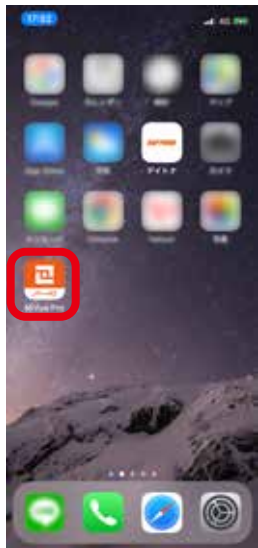



機能ボタンを単押し

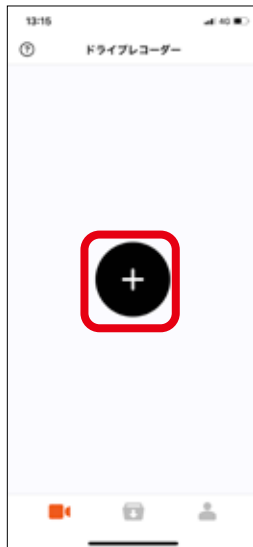
>>次ページへ続く

※以降の画面は iOS で説明しています。Android の場合は、画面表示が若干異なります。

4. スマートフォンで「MiVue Pro」を起動します。



5.  アイコンをタップして、「WIFIの選択」をタップします。



### 注意

- ・アプリ初回起動時に求められる「位置情報の使用」「ローカルネットワーク上のデバイスの検索および接続」「写真にアクセス」「通知を送信」は全て「許可」「OK」を選択してください。

6. スマートフォンの設定メニューの「Wi-Fi」をタップします。



7. 「MiVue\_\*\*:\*」を選択し、パスワード「1234567890」を入力します。

※ 「\*\*:\*」の部分は個別に異なります。



8. 有効になったことを確認します。



### 注意

・「インターネット未接続」の表示が出ても「MiVue\_\*\*.\*」の左側に「✓」マークがあれば接続されています。

9. 再度「MiVue Pro」に戻り、各アイコンがタップできる状態になっていれば接続は完了です。

※ Wi-Fi 接続時は、録画は一時停止状態となります。

※ Wi-Fi 接続中は、録画一時停止状態が5分以上続いても、自動で電源はOFFになりません。



### 注意

・事前作動確認時は異常がなく、車両取り付け後のアプリ接続に異常が見られる場合は、車両や周辺機器からの電波やノイズの影響を受けている可能性があります。本製品が誤作動する外部要因がないか取り付け部周辺を点検してください。

## Wi-Fi 接続完了後の再接続について

Wi-Fi 設定（パスワード入力）完了後、本製品とスマートフォンを再接続する際は、本体の電源を ON にし、機能ボタンを押して録画を一時停止させた後にスマートフォンで「MiVue Pro」を起動し、画面上でプルダウン接続してください。

### 注意

- ・Wi-Fi 接続する際は、必ず録画を一時停止してください。録画中は Wi-Fi が OFF になり、スマートフォンと接続できません。
- ・本製品は、複数台のスマートフォンとの接続はできません。他のスマートフォンと本製品が接続状態にある場合は、その接続を解除してからご利用ください。

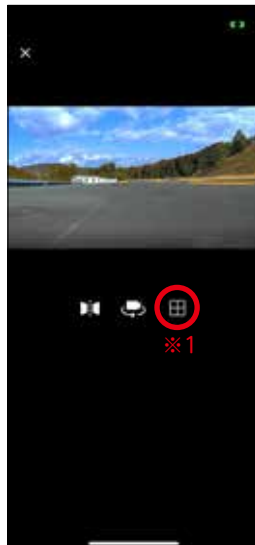


## 本体の調整

1. 「MiVue Pro」を起動し、接続が完了したら「ライブビュー」をタップします。




2. スマートフォンの画面にカメラの映像が表示されます。



### 注意

・事前作動確認時は異常がなく、車両取り付け後のアプリ接続に異常が見られる場合は、車両や周辺機器からの電波やノイズの影響を受けている可能性があります。本製品が誤作動する外部要因がないか取り付け部周辺を点検してください。

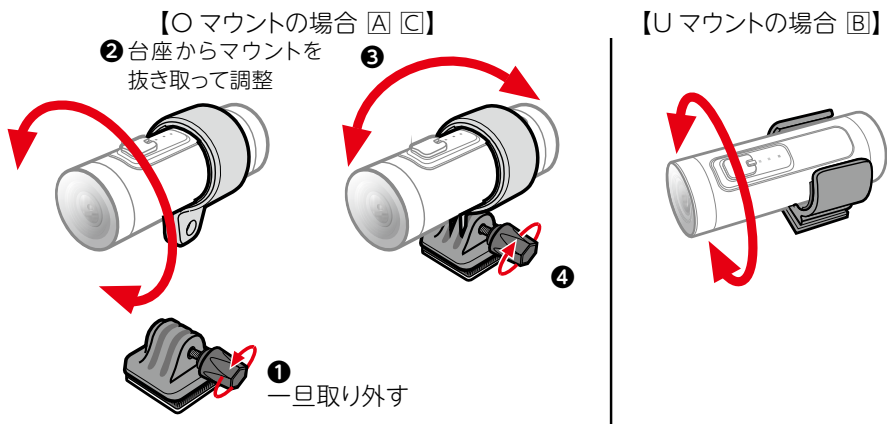
3. スマートフォンの画面に表示されるカメラの映像を見ながら、各部を動かして調整します。

 アイコン (※ 1) をクリックするとグリッド線が表示されます。映像が水平な地面と平行になるよう調整してください。

【O マウントの場合 A C】は、マウント部のボルト (1) を一旦取り外し、台座からマウントを抜き取った状態で本体を動かして水平位置 (2) を先に調整し、その後マウントを台座に仮組みした状態で垂直角度 (3) を調整します。調整が完了したら、マウント部のボルトを締め付け (4)、本体が動かないようにしっかり固定してください。

【U マウントの場合 B】は、本体を回転させて水平位置のみの調整となります。

※カメラマウントは樹脂部品です。調整時に力を入れすぎて部品を破損させないように注意してください。





### 注意

- ・【O マウントの場合 A C】、O マウントの水平位置 (2) を調整する際は、必ずマウント部のボルト (1) を一旦取り外し、台座からマウントを抜き取った状態で行なってください。マウントが台座に組み付けられた状態で本体を無理に動かすと、マウント/台座が破損します。破損した場合は、補修部品 (O マウント) を別途ご購入ください。
- ・【U マウントの場合 B】、U マウント使用時の本体およびエンドキャップ、その他部品の脱落防止対策は、全て使用者本人のリスク管理のもとで行なってください。本体/部品の脱落や付随して発生した損害につきましては、弊社は一切の責任を負いかねます。

## リアカメラの調整

1. 「MiVue Pro」を起動し、「ライブビュー」をタップします。



3. アイコン (※2) をクリックすると、リアカメラの映像に切り替えられます。  
※ リアカメラが本体へ接続されていない場合、アイコン (※2) は表示されません。



2. スマートフォンの画面にカメラの映像が表示されます。



### 注意

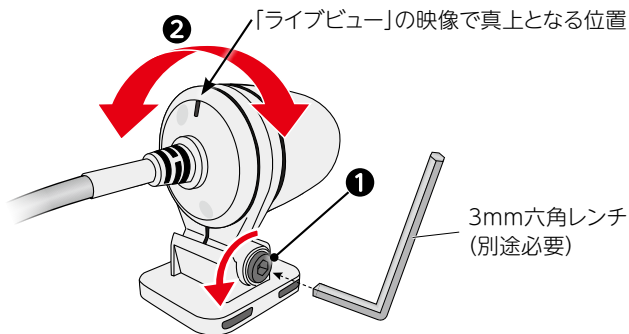
・事前作動確認時は異常がなく、車両取り付け後のアプリ接続に異常が見られる場合は、車両や周辺機器からの電波やノイズの影響を受けている可能性があります。本製品が誤作動する外部要因がないか取り付け部周辺を点検してください。




4. リアカメラマウント側面のねじを緩めます (❶)。

※調整工具は別途ご用意ください。

5. リアカメラ本体を回して、映像の水平方向 (❷) を合わせます。カメラ本体背面にある印が「ライブビュー」の映像で真上となる位置です。



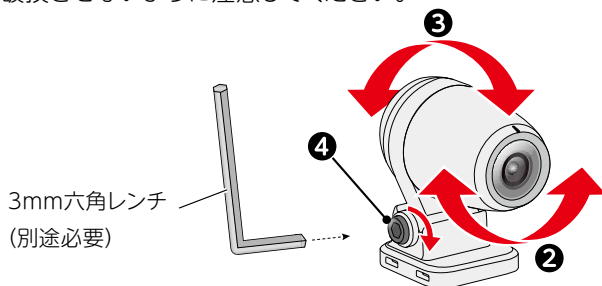
6. スマートフォンの画面に表示されるカメラの映像を見ながら、水平方向 (❷) または垂直方向 (❸) にカメラを動かして調整します。

 アイコン (※ ❶) をクリックするとグリッド線が表示されます。映像が水平な地面と並行になるよう調整してください。

 アイコン (※ ❷) をクリックすると表示されている映像の左右を切り替えます。

7. 調整が完了したら、リアカメラマウント側面のねじを締め付け (❹)、カメラをしっかり固定してください。

※リアカメラマウントは樹脂部品です。ねじを締め付ける際、力を入れすぎて部品を破損させないように注意してください。



## 注意

- ・リアカメラを動かすときは、必ずリアカメラマウント側面のねじ (❶) を緩めてください。ねじを緩めずカメラを無理に動かすと、リアカメラマウントが破損します。また、リアカメラ調整後にねじ (❹) を締め付け固定する際も、オーバートルクによる破損にご注意ください。破損した場合は、補修部品 (リアカメラマウント) を別途ご購入ください。

# 録画

## 録画について

### ループ録画 ON（初期設定値）の場合

本体の電源を ON にします。

※【車両から電源供給して起動する場合 A C】車両のエンジンを始動します。

【内蔵バッテリーで起動する場合 B】機能ボタンを約 2 秒間長押しします。

バイブ音とともに LED1 が緑色に点灯し、少しすると再びバイブ音がして、自動的にループ録画を開始します。

ループ録画中は、LED1 が緑色に点灯します。3 分ごとに 1 つの録画ファイルに記録され、SD カードの空き容量が不足すると古いファイルから順に上書きされます。ループ録画時の 1 ファイルあたりの記録時間は、専用スマートフォンアプリ「MiVue Pro」で 5 分間に変更できますが、SD カードへの書き込み負荷が高くなるため、初期設定値の 3 分間での使用をおすすめします。

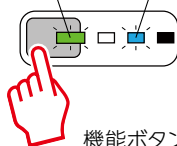


※停止タイミングにより異なります。

録画を一時停止するには、ループ録画中に機能ボタンを押します。一時停止中は、バイブ音とともに LED1 が緑色にゆっくり点滅し、少し遅れて LED3 が青色にゆっくり一緒に点滅します。

### 【録画一時停止中】

LED1 LED3



機能ボタンを単押し

もう一度機能ボタンを押すと、バイブ音とともに LED1 が緑色の点灯に変わり、ループ録画を再開します。

※録画一時停止状態が 5 分以上続くと、内蔵バッテリー／外部電源に関係なく、自動的に電源が OFF になります。

※ Wi-Fi 接続中は、録画一時停止状態が 5 分以上続いても、自動で電源は OFF になりません。

本体の電源を OFF にすると (※)、バイブ音とともに LED が消灯し、自動的に録画を終了します。

※【車両から電源供給している場合 A C】車両のエンジンを切ります。

【内蔵バッテリーで動作している場合 B】機能ボタンを約 2 秒間長押しします。

## ループ録画 OFF の場合

専用スマートフォンアプリ「MiVue Pro」の「設定」で、ループ録画機能を OFF にすることもできます。

ループ録画機能が OFF の場合は、本体の電源を ON すると、バイブ音とともに LED1 が緑色に点灯し、少しすると再びバイブ音がして、自動的に録画を開始します。3 分ごとに 1 つの録画ファイルに記録され (※)、SD カードの容量が録画ファイルで一杯になると録画を停止し、自動的に本体の電源が OFF になります。

ファイルは上書きされませんが、録画を継続するためにはフォーマットまたは別の SD カードへの交換が必要です。

※録画時の 1 ファイルあたりの記録時間は、専用スマートフォンアプリ「MiVue Pro」で 5 分間に変更できますが、SD カードへの書き込み負荷が高くなるため、初期設定値の 3 分間での使用をおすすめします。

## SD カードについて

本製品は SD カードに映像を記録します。

※本製品に付属の SD カードは、16GB (フォーマット済み) です。

### 新しい SD カードを使用する場合

本製品に使用する SD カードは、以下の条件のものをご使用ください。

- ・ micro SD card 16GB/32GB (Class10 および UHS スピードクラス 1 以上)
- ・ micro SD card 64GB/128GB/256GB (Class10 および UHS スピードクラス 1 以上)

MLC チップ採用の「高耐久 (HIGH ENDURANCE)」タイプの SD カードをおすすめします。

本製品ではじめて使用される SD カードは、必ず本製品でフォーマットを行なってください。また、SD カードは消耗品のため、定期的にフォーマットまたは新品に交換してください。

### 録画時間の目安

### ※車両から電源供給する場合

SD カード 容量	録画時間の目安 (リアカメラあり)		
	画質:高い	画質:普通	画質:低い
16GB	約1時間20分	約1時間30分	約1時間40分
32GB	約2時間40分	約3時間	約3時間20分
64GB	約5時間10分	約5時間50分	約6時間30分
128GB	約10時間20分	約11時間40分	約12時間50分
256GB	約20時間30分	約23時間30分	約25時間40分
SD カード 容量	録画時間の目安 (リアカメラなし)		
	画質:高い	画質:普通	画質:低い
16GB	約2時間30分	約3時間20分	約4時間10分
32GB	約5時間	約6時間30分	約8時間20分
64GB	約9時間50分	約12時間50分	約16時間
128GB	約19時間40分	約25時間20分	約32時間
256GB	約39時間20分	約50時間30分	約64時間

※解像度/フレームレートを変更しても、録画時間の目安に違いはありません。

※本体の内蔵バッテリーで使用する場合は、バッテリー駆動時間が録画可能時間となります。

## SD カードのフォーマット

本製品ではじめて使用される SD カードは、必ず本製品でフォーマットを行なってください。また、SD カードは消耗品のため、定期的にフォーマットまたは新品に交換してください。

※本製品に付属の SD カード (16GB) は、あらかじめフォーマット済みです。

※専用スマートフォンアプリ「MiVue Pro」からもフォーマットできます。

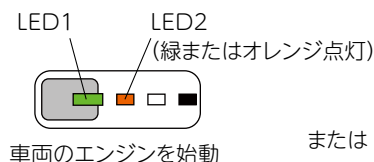
1. 本体の電源を ON にします。

※【車両から電源供給して起動する場合 **A** **C**】車両のエンジンを始動します。

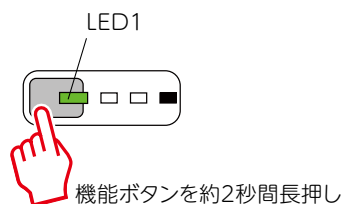
【内蔵バッテリーで起動する場合 **B**】機能ボタンを約 2 秒間長押しします。

バイブ音とともに LED1 が緑色に点灯し、少しすると再びバイブ音がして、自動的に録画を開始します。

※バイブ音 2 回と、LED1 が緑色に点灯していることを確認してください。

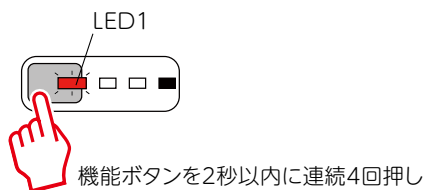


または



2. SD カードをフォーマットするには、機能ボタンを 2 秒以内に連続して 4 回押します。

フォーマット中は、LED1 が赤色で 8 回点滅します。



3. バイブ音とともに LED1 が緑色に点灯したらフォーマット完了です。

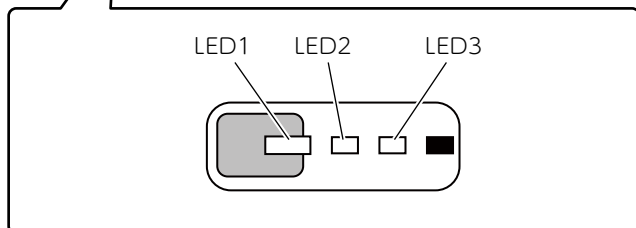
※フォーマットが完了すると、再度 LED1 が緑色に点灯する状態に戻り、自動的に録画を開始します。

### 注意


- ・全ての SD カードでの作動を保証するものではありません。
- ・SD カードに異常があると LED1 が赤色で点灯します。ご使用の SD カードの状態と接続を今一度確認してください。SD カードに起因する場合は、フォーマットまたは新品に交換してください。
- ・SD カードは消耗品のため、定期的にフォーマットまたは新品に交換してください。新たにご購入いただく際は、繰り返し録画への耐久性の高い、MLC チップ採用の「高耐久 (HIGH ENDURANCE)」タイプの SD カードをおすすめします。

## インジケータのLED表示一覧










※各表示は点灯イメージです。



### ●録画中の表示

状態	LED表示
録画中	LED1  LED2  LED3 
録画一時停止中 ※5分以上続くと、自動で電源がOFFになります。	LED1  LED2  LED3 













### ●内蔵バッテリーに関する表示

状態	LED表示
内蔵バッテリー残量注意 ※LED1が赤に点滅します。 ※本体単独でフル充電してください。	LED1  LED2  LED3 
内蔵バッテリー充電中 ※LED2がオレンジに点灯します。	LED1  LED2  LED3 
内蔵バッテリー満充電	LED1  LED2  LED3 

### ●エラー発生時の表示

状態	LED表示
SDカードの異常 ※LED1が赤に点灯します。 ※SDカードの状態と接続を今一度確認してください。改善しない場合はフォーマットまたは交換してください。	LED1  LED2  LED3 
充電異常 ※LED2がオレンジ／緑に交互点滅します。	LED1  LED2  LED3 

### ●その他の表示

状態	LED表示
ファームウェア更新中 ※LED1が赤に点滅します。	LED1  LED2  LED3 
SDカードのフォーマット中 ※LED1が赤に8回点滅します。	LED1  LED2  LED3 
リアカメラ接続中	LED1  LED2  LED3 
Wi-Fi機能作動中 ※Wi-Fi接続中は、録画一時停止状態が5分以上続いても、自動で電源はOFFになりません。	LED1  LED2  LED3 

# スマートフォンアプリ

専用スマートフォンアプリ「MiVue Pro」を使用して、設定の変更、録画ファイルの再生やスマートフォンへの保存などができます。

## 「MiVue Pro」について

専用スマートフォンアプリ「MiVue Pro」の入手方法、本製品との接続方法は、26ページ「専用スマートフォンアプリの準備」を参照してください。

※対応 OS は、iOS 9.0 以上および Android 5.0 以上です。

※タブレット端末ではご利用できません。

## 主な機能



ライブビュー

カメラの映像をリアルタイムで表示します。



設定の変更

- ・録画時間
- ・ループ録画
- ・解像度
- ・画質
- ・EV 値
- ・録音
- ・記録
- ・SD カードのフォーマット
- ・工場出荷時の設定に戻す



録画ファイル操作

- ・録画ファイルの再生
- ・録画ファイルのダウンロード



情報の表示

本製品に関する情報を表示します。 ※値は変更できません。

## 録画設定項目一覧

設定項目	初期設定値	説明
録画時間	3分間	ループ録画ファイルの1ファイルあたりの録画時間を設定します。
ループ録画機能	ON	ループ録画するかどうかを設定します。 ※OFFにすると、SDカードの容量が録画ファイルで一杯になると録画を停止し、自動的に本体の電源がOFFになります。ファイルは書き込まれませんが、録画を継続するためにはフォーマットまたは別のSDカードへの交換が必要です。
解像度	1080p/29.1fps	録画映像の解像度を設定します。
画質	高い	録画映像の画質を設定します。
EV値	0.0	画像の明るさを調整する露出レベルを設定します。 ※本体/リアカメラ個別に設定可能。
録音	ON	録画時に音声を含めるかどうかを設定します。 ※ONにすると再生時に走行時の風切り音が聞こえますが、異常ではありません。
記録	ON	録画映像に日付と時間を入れるかどうかを設定します。 ※日付と時間は、Wi-Fi接続時にスマートフォンを通じて自動的に取得されます。

はじめに

事前準備

取り付け

録画

スマートフォンアプリ

PCソフト

こんなときは

その他

※以降の画面は iOS で説明しています。Android の場合は、画面表示が若干異なります。

※ Wi-Fi 接続する際は、必ず録画を一時停止してください（38 ページ参照）。録画中は Wi-Fi が OFF になり、スマートフォンと接続できません。

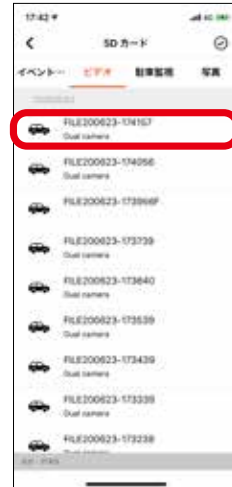
## 録画ファイルの操作方法

1. 録画を一時停止した後、「MiVue Pro」を起動し、接続が完了したら「SD カード」をタップします。



2. ビデオフォルダ内に録画ファイルが表示されます。

※ 本製品の録画ファイルは、ビデオフォルダのみに保存されます。



3. 録画ファイルを選択すると、メニューが表示されます。



選択したフロントカメラの録画ファイルがダウンロードリストに追加されます。

選択したリアカメラの録画ファイルがダウンロードリストに追加されます。


選択したフロントカメラの映像を再生します。  
※ Wi-Fi 通信環境によっては再生に時間がかかる、再生されない場合があります。

選択したリアカメラの映像を再生します。  
※ Wi-Fi 通信環境によっては再生に時間がかかる、再生されない場合があります。



選択した録画ファイルを削除します。



## 録画ファイルのダウンロード

1. ダウンロード可能な録画ファイルがある場合、メニュー画面の  アイコンの上に「・」マークが表示されます。



2.  アイコンをタップするとダウンロードフォルダが開きます。 アイコンにダウンロード可能なファイル数が表示されます。



はじめに

事前準備

取り付け


録画

スマートフォン  
アプリ

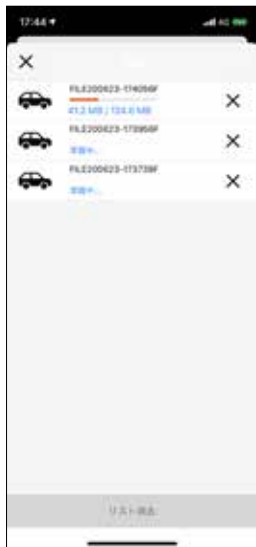
PCソフト

こんな  
ときは

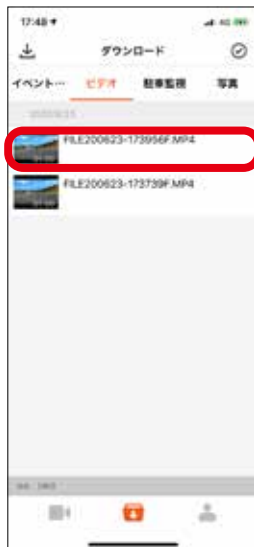
その他


3.  アイコンをタップすると、アプリ内へのダウンロードが開始されます。


※この段階ではスマートフォンへのデータ保存ではなく、アプリ内への保存となります。




4. ダウンロードが完了すると「ファイルがありません」と表示されます。左上の「X」アイコンをタップし、ダウンロードされたファイルを確認／選択します。



5. 選択したファイルの映像が再生されます。スマートフォンにデータ保存するには、再生中に  アイコンをタップします。

※  アイコンをタップすると、SNS ファイル共有などのアクションを選択できます。

※  アイコンをタップすると、ファイルを削除できます。



6. 「エクスポート」をタップすると、スマートフォンにデータ保存されます。



スマートフォンの「写真」アイコンの「アルバム」→マイアルバムに「MiVue Album」フォルダが自動生成され、その中にデータ保存されます。

※本製品にはイベント録画機能はありません。

「MiVue Event」フォルダが自動生成されますが、データは保存されません。

# PCソフト

専用PCソフト「MiVue Manager」を使用して、PCで録画ファイルの再生やPCへのバックアップなどができます。

※ MiVue Managerでは本製品の設定変更はできません。本製品の「設定の変更」は、専用スマートフォンアプリ「MiVue Pro」で行なってください。(43ページ参照)

## MiVue Managerのインストール

デイトナ HP の Mio ドラレコスペシャルサイト ([https://www.daytona.co.jp/special/driverrecorder\\_mio/](https://www.daytona.co.jp/special/driverrecorder_mio/)) で MiVue Manager をダウンロードしてください。お客様 PC のオペレーティングシステム (Windows または Mac) により、ダウンロードするソフトウェアが異なるので注意してください。ダウンロード後は、インストールプログラムを実行し、ディスプレイの指示にしたがって PC へインストールをしてください。

### システム要件

システム要件は以下の通りです。

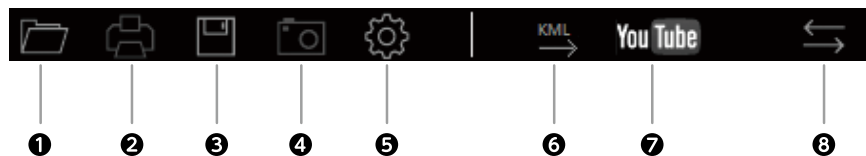
- ・Microsoft Windows 10 / 8 / 7 (64bit/32bit)
- ・Mac OS X 10.7 以上

※上記以外のオペレーティングシステムでは、正しく作動しない可能性があります。あらかじめご了承ください。

### 表示画面の説明




## ①メニューバー



- ① 録画ファイルがあるフォルダを開く。  
※ネットワーク上にあるフォルダ、ショートカットのフォルダは選択できません。
- ② 現在のメイン画面をスクリーンショットして所定のフォームで印刷する。
- ③ 選択した録画ファイルを PC にバックアップする。
- ④ 現在のメイン画面をスクリーンショットして保存する。
- ⑤ 設定メニューを開く。
  - ・言語の変更：MiVue Manager の表示言語を選択します。
  - ・テーマカラーの変更：MiVue Manager の配色を設定します。
  - ・更新の確認：MiVue Manager の新しいバージョンがあるか確認します。インターネットへのアクセスが必要です。
  - ・MiVue Manager について：MiVue Manager のバージョンなどを表示します。
- ⑥ 選択したファイルの GPS 情報を KML 形式で PC へ出力します。

## 注意

・本製品は⑥  はご利用できません。

- ⑦ 選択した録画ファイルを YouTube™ にアップロードします。
- ⑧ メイン画面とサブ画面の映像を切り替える。  
録画ファイル名末尾に「F」または「R」が表示されている場合、対応するフロントまたはリアの録画ファイルがあります。その場合は、メイン画面/サブ画面の両方に録画ファイルの映像が表示されます。
- ②メイン画面  
選択した録画ファイルの映像が表示されます。
- ③サブ画面  
メイン画面で再生中の録画ファイルに対応するフロントまたはリアの録画ファイルが表示されます。
- ④カレンダー画面  
選択したフォルダの中にある録画ファイルは、日付ごとに自動仕分けされます。日付の下に「・」アイコンが表示されている日にちをクリックすると、その日に録画されたファイルのリストが表示されます。

## ⑤再生メニュー



- ① ファイルリストの1つ前／1つ後の録画ファイルに移動する。
- ② 録画ファイルを再生または停止する。
- ③ 再生速度を変更する。  
※クリックすると1.5倍、2倍、1/4倍、1/2倍、1倍の順に切り替わります。
- ④ 音声のミュート／ミュート解除を切り替える。
- ⑤ 再生ボリュームを調整する。
- ⑥ 映像をスクリーンショットし、ズームする。  
※クリックするとスクリーンショット画像が全画面表示され、カーソル枠内を200%、400%、800%にズームします。
- ⑦ 映像を全画面表示する。
- ⑧ 再生位置の表示およびドラッグで再生位置を指定する。

## ⑥ファイルリスト

選択したフォルダの中にある録画ファイルのリストが表示されます。録画ファイルは「イベント（イベント録画）」、「通常（ループ録画）」、「駐車監視」のタイプに自動仕分けされます。

**注意**

・本製品は「イベント（イベント録画）」、「駐車監視」はご利用できません。

## ⑦ドライブ情報画面

走行速度、進行方向、自車位置の高度および緯度経度が表示されます。

🌐 アイコンをクリックすると、地図を表示します。

**注意**

・本製品は「ドライブ情報画面」はご利用できません。

## ⑧ G センサーグラフ

記録した G センサーのデータが三軸波形で表示されます。

X 軸：車両の前進／後退の変化

Y 軸：車両の左側／右側の変化


Z 軸：車両の上／下の変化

**注意**

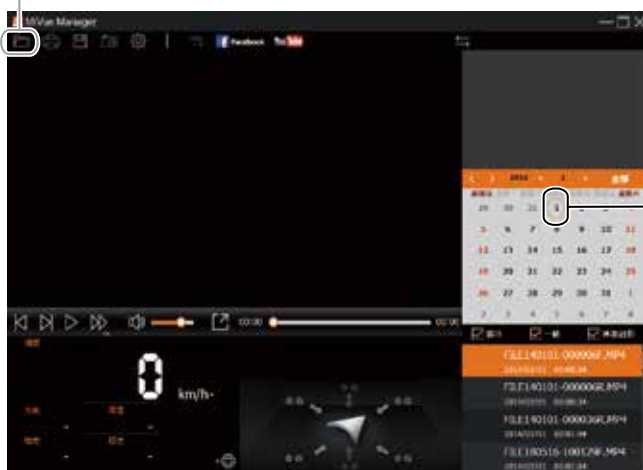
・本製品は「G センサーグラフ」はご利用できません。

## 録画ファイルの再生

1. 本製品の電源を OFF にして SD カードを取り出します (12 ページ参照)。
2. 市販のカードリーダーなどを使用して PC に接続します。  
※録画ファイルは、PC にコピーしてから再生することをおすすめします。
3. PC で MiVue Manager を起動します。
4. 以下の方法でファイルリストを表示させます。

- ①メニューバーの  アイコンをクリックし、録画ファイルがあるフォルダを選択すると、フォルダの中にあるファイルのリストが表示されます。
- ②選択したフォルダの中にある録画ファイルは、日付ごとに自動仕分けされます。日付の下に「・」アイコンが表示されている日にちをクリックすると、その日に録画されたファイルのリストが表示されます。

- ① 録画ファイルのあるフォルダを選択する。



②日付の下に「・」がある日を選択する。

5. ファイルリストの再生したい録画ファイルをダブルクリックすると、再生を開始します。  
※録画ファイルを「イベント (イベント録画)」、「通常 (ループ録画)」、「駐車監視」のタイプ別に選択/絞り込むこともできます。

### 注意

・本製品は「イベント (イベント録画)」、「駐車監視」はご利用できません。

# こんなときは

## ドライブレコーダーQ & A

一番多いトラブルがSDカードのエラーに関する不具合です。SDカードは消耗品のため、定期的にフォーマットまたは新品に交換が必要です。動作が不安定な場合は、本製品でフォーマットした別のSDカードでもお試しください。

**Q** 車両のイグニッションキーをONにしてもLEDランプが点灯しない。

**A**

- ・12V電源ケーブルのヒューズ(2A)が切れていませんか？
- ・12V電源ケーブル/2in1電源ケーブル/USB電源ケーブルが接触不良や断線などしていませんか？
- ・本体内蔵バッテリーの残量が少なくなっていますか？

※内蔵バッテリーの残量が少ない状態で使用すると、車両から電源供給する場合であっても本体が正常に作動しない場合があります。定期的に本体の充電(15～16ページ参照)を行ってください。

**Q** 車両のイグニッションキーをONにしても録画が始まらない。

**A**

- ・本製品でフォーマットしたSDカードを使用していますか？
- ・SDカードは本体に正しく挿入されていますか？
- ・本製品でフォーマットした別のSDカードでもお試しください。SDカードに起因する場合はフォーマットまたは新品に交換が必要です。41ページ「SDカードのフォーマット」を参照してください。
- ・本体内蔵バッテリーの残量が少なくなっていますか？

※内蔵バッテリーの残量が少ない状態で使用すると、車両から電源供給する場合であっても本体が正常に作動しない場合があります。定期的に本体の充電(15～16ページ参照)を行ってください。

**Q** 録画中にLED 1 が赤色に点灯した。

**A**

- ・本製品でフォーマットしたSDカードを使用していますか？
- ・SDカードは本体に正しく挿入されていますか？
- ・本製品でフォーマットした別のSDカードでもお試しください。SDカードに起因する場合はフォーマットまたは新品に交換が必要です。41ページ「SDカードのフォーマット」を参照してください。
- ・本体内蔵バッテリーの残量が少なくなっていますか？

※内蔵バッテリーの残量が少ない状態で使用すると、車両から電源供給する場合であっても本体が正常に作動しない場合があります。定期的に本体の充電(15～16ページ参照)を行ってください。

**Q** 録画中にLED 2 がオレンジ色に点灯した。

**A**

- ・異常ではありません。
- ※12V電源ケーブル/2in1電源ケーブル/USB電源ケーブル接続時、LED2がオレンジ色に点灯する状態は「内蔵バッテリー充電中」のサインです。内蔵バッテリーが満充電になるとLED2は緑色の点灯に変わります。
- ※LED表示パターンについては、42ページ「インジケータのLED表示一覧」を参照してください。



**Q** リアカメラ接続中にLED3が青色に点灯しない。スマートフォンアプリ「MiVue Pro」の「ライブビュー」で画面にリアカメラアイコンが表示されない。

- A**
- ・2in1 電源ケーブルが接触不良や断線などしていませんか？
  - ・リアカメラの状態を確認してください。
  - ・リアカメラと 2in1 電源ケーブルのコネクターの接続状態を確認してください。

**Q** ケーブルの USB 端子が本体に入らない。端子の嵌合が固い。

- A**
- ・本製品指定（付属またはオプション）のケーブルを使用していますか？
  - ・ケーブル端子（Micro USB Type-B）の挿入向きが間違っていないか？
  - ・端子嵌合を確認せず、ケーブルキャップを先に締めようとしていませんか？
- ※本製品指定ケーブルの端子（Micro USB Type-B）には挿入向きがあります。本体に挿入する際は、ケーブル端子の向きを間違えないでください。また、ケーブル端子（Micro USB Type-B）は、嵌合が固めです。抜き差しする際は十分ご注意ください。端子部に無理な力が加わると、本体およびケーブルの USB 端子部が変形／破損する原因となります。

**Q** 後部のキャップを取り外したら、本体内部が水で濡れていた。

- A**
- ・本体の防水 O リングが破損／紛失していませんか？
  - ・ケーブルキャップおよびエンドキャップ内側のゴムパッキンが破損／紛失していませんか？
  - ・ケーブルキャップおよびエンドキャップの締め込みが不十分だった可能性があります。
- ※ケーブルキャップ／エンドキャップは、本体に設けられた防水 O リングが十分に圧迫されるまでしっかり締め込んでください。圧迫が不十分で隙間が生じた状態で使用すると、部品脱落や内部浸水／結露が発生する原因となります。
- ※本製品の各部品への内部浸水／結露による故障は、保証期間内であっても保証対象外となります。あらかじめご了承ください。
- ※水で濡れた SD カードは再使用できません。補修部品の設定はありませんので、市販の SD カード（新品）に交換してください。SD カードに起因する故障／損害につきましては、弊社は一切の責任を負いかねます。

**Q** 使用中に本体／部品が脱落した。

- A**
- ・ヘルメットまたは車両への取り付けが確実ではなかった可能性があります。
  - ・本体および各部品の脱落防止対策が不十分だった可能性があります。
- ※本製品の各部品は、走行中に落下しないようにヘルメットまたは車両へ確実に取り付けをしてください。また、本体および各部品の脱落防止対策は、全て使用者本人のリスク管理のもとで行ってください。本体／部品の脱落や付随して発生した損害につきましては、弊社は一切の責任を負いかねます。

**Q** 使用中にカメラレンズが割れた。

- A**
- ・カメラレンズはガラス素材のため、強い衝撃が加わると割れてしまいます（保証対象外）。また、レンズ部の交換／修理はできません。破損した場合は、補修部品（本体／リアカメラ）を別途ご購入ください。

## Q 起動しない、動作が不安定。

### A

- ・本体が高温（60℃以上）になっていませんか？
- ※ SD カードへの書き込みエラー発生時や外部環境要因などにより、本体が高温（60℃以上）になると、動作を停止する場合があります。本体の温度が下がってから使用してください。
- ・12 V 電源ケーブル / 2in1 電源ケーブル / USB 電源ケーブルは、本製品への電源供給のみに使用していますか？
- ・車両のバッテリーは劣化していませんか？
- ※電源を分岐して使用している場合や車両のバッテリーが劣化している場合などは、本製品の安定作動に必要な電流が確保できず、作動が不安定になる、または作動を停止することがあります。
- ・本体内蔵バッテリーの残量が少なくなっていますか？
- ※内蔵バッテリーの残量が少ない状態で使用すると、車両から電源供給する場合であっても本体が正常に作動しない場合があります。定期的に本体の充電（15～16 ページ参照）を行なってください。
- ・SD カード内に、本製品で使用する以外のフォルダ / データが保存されていませんか？
- ※ SD カード内に、本製品で使用する以外のフォルダ / データが保存されていると、ループ録画ファイルを記録 / 上書きするために必要な空き容量を確保できなくなり、動作異常の原因となります。定期的にフォーマットまたは新品に交換してください。
- ・本製品でフォーマットした別の SD カードでもお試しください。SD カードに起因する場合はフォーマットまたは新品に交換が必要です。41 ページ「SD カードのフォーマット」を参照してください。

## Q 本体内蔵バッテリーの減りが早い。

### A

- ・本体内蔵バッテリーは修理 / 交換できません。充電が問題なくできる場合は、12 V 電源ケーブル / 2in1 電源ケーブル / USB 電源ケーブルと接続し、車両から電源供給してご使用ください。
- ※本体内蔵バッテリーは消耗品のため、保証対象外となります。あらかじめご了承ください。

## Q スマートフォンと接続できない。

### A

- ・録画中に Wi-Fi 接続しようとしていませんか？
- ※本製品は録画中に Wi-Fi が OFF となる仕様です。録画中は Wi-Fi 機能を ON にはできません。ボタン操作で録画を一時停止した後、スマートフォンとの接続をお試しください。
- ・スマートフォンの Wi-Fi 機能は ON になっていますか？
- ・Wi-Fi が繋がりにくい場所で作業を行なっていませんか？
- ・スマートフォンとの Wi-Fi 接続時に入力したパスワードが間違っていないか？
- ※本製品は、複数台のスマートフォンとの接続はできません。本製品が既に他のスマートフォンと Wi-Fi 接続状態にある場合は、その接続を解除してからお試しください。

## Q スマートフォンアプリ「MiVue Pro」操作中に画面がフリーズした。

### A

- ・Wi-Fi が繋がりにくい場所で作業を行なっていませんか？
- ・事前作動確認時は異常がなく、車両取り付け後のアプリ接続に異常が見られる場合は、車両や周辺機器からの電波やノイズの影響を受けている可能性があります。本製品が誤作動する外部要因がないか、取り付け部周辺を点検してください。
- ※スパークプラグはレジスタープラグを推奨します。

## Q 録画中に Wi-Fi を ON にしたい。

### A

- ・本製品は録画中に Wi-Fi が OFF となる仕様です。録画中は Wi-Fi 機能を ON にはできません。Wi-Fi を ON にする場合は、必ずボタン操作で録画を一時停止してください。

## Q 録画時の、1ファイルあたりの記録時間を変更したい。

**A** ・初期設定値は3分間です。スマートフォンアプリ「MiVue Pro」の「設定」で、記録時間は5分間に変更できますが、記録時間を長くすると1ファイルあたりのデータ容量が増えるため、SDカードへの書き込み負荷が高くなります。弊社では初期設定値の3分間での使用をおすすめします。

## Q 本製品にイベント録画機能はありますか？

**A** ・製品はGセンサー機能なし/イベント録画機能なしの製品です。イベント録画（ループ録画によって上書きされない録画ファイルを自動または手動で保存/ロック）はできません。

## Q 録画中の映像をリアルタイムで見ることができますか？

**A** ・本製品は録画中にWi-FiがOFFとなる仕様です。録画中はWi-Fi機能をONにできませんので、録画中にスマートフォンと接続する、および映像をリアルタイムで見ることができません。

## Q 録画した映像をパソコンで視聴したら、音声が聴こえなかった。

**A** ・本製品で録画した映像の音声コーデックは「ADPCM」です。windows10にインストールされているアプリ「映画 & テレビ」で再生すると音声を聴くことができません。専用PCソフト「MiVue Manager」または、「windows Media Player」でご視聴ください。

## Q 録画した映像を確認したら、ブレたり波打つような映像になっていた。

**A** ・車両の走行振動や揺れによる、本体およびリアカメラ設置箇所のビブレなどが原因です。本体およびリアカメラは、車両の走行振動や揺れの影響が少ない場所に確実に設置してください。

## Q 録画した映像を確認したら、ピントが合っておらず、晴天下でも曇ったような映像になっていた。

**A** ・本体およびリアカメラのレンズ外側に水滴や汚れ、ゴミが付着していませんか？  
 ・本体およびリアカメラのレンズ内側に浸水/結露が発生していませんか？  
 ・本体の防水Oリングが破損/紛失していませんか？  
 ・ケーブルキャップおよびエンドキャップ内側のゴムパッキンが破損/紛失していませんか？  
 ・ケーブルキャップおよびエンドキャップの締め込みが不十分だった可能性があります。  
 ※ケーブルキャップ/エンドキャップは、本体に設けられた防水Oリングが十分に圧迫されるまでしっかり締め込んでください。圧迫が不十分で隙間が生じた状態で使用すると、部品脱落や内部浸水/結露が発生する原因となります。  
 ※本製品の各部品への内部浸水/結露による故障は、保証期間内であっても保証対象外となります。あらかじめご了承ください。  
 ※水で濡れたSDカードは再使用できません。補修部品の設定はありませんので、市販のSDカード(新品)に交換してください。SDカードに起因する故障/損害につきましては、弊社は一切の責任を負いかねます。

## Q 録画した映像を確認したら、事故時の映像が保存されていなかった。

- A**
- ・SDカード内に、本製品で使用する以外のフォルダ／データが保存されていませんか？
  - ※SDカード内に、本製品で使用する以外のフォルダ／データが保存されていると、ループ録画ファイルを記録／上書きするために必要な空き容量を確保できなくなり、動作異常の原因となります。定期的にフォーマットまたは新品に交換してください。
  - ・SDカードに起因する場合。
  - ※本製品は、イベント録画（ループ録画によって上書きされない録画ファイルを自動または手動で保存／ロック）はできません。ループ録画ON（初期設定値）の場合は、SDカードの空き容量が不足すると古いファイルから順に上書きされます。
  - ※本製品を使用中にSDカード内のデータが消失／破損したとしても、弊社ではデータ復旧／復元できません。失われたデータについての補償やデータ消失／破損に付随して発生した損害につきましては、弊社は一切の責任を負いかねます。
  - ※SDカードは消耗品のため、定期的にフォーマットまたは新品に交換が必要です。動作が不安定な場合は、本製品でフォーマットした別のSDカードでもお試しく下さい。SDカードに起因する故障／損害につきましては、弊社は一切の責任を負いかねます。

## Q 録画した映像は、事故発生時の証拠として認められますか？

- A**
- ・録画した映像は、事故発生時の参考資料として提出することはできますが、決定的な証拠としての効力を保証するものではありません。

## Q 録画した映像を削除したい。

- A**
- ・スマートフォンアプリ「MiVue Pro」を使用して、選択した録画ファイルを削除できます。

## Q 推奨のSDカードはありますか？

- A**
- ・SDカードは、Class10 および UHS スピードクラス 1 以上の micro SD card16GB / 32GB および micro SD card64GB/128GB を推奨しておりますが、並行輸入品など市販品の中には、データ書き込みの実質速度が基準を大幅に下回るものがあるのが実情です。「データ書き込み最低保証速度 10MB / 秒以上」の表記と実力が伴った、メーカー正規品の購入をおすすめします。
  - ※SDカードは消耗品のため、定期的にフォーマットまたは新品に交換が必要です。動作が不安定な場合は、本製品でフォーマットした別のSDカードでもお試しく下さい。SDカードに起因する故障／損害につきましては、弊社は一切の責任を負いかねます。

## Q SDカードの空き容量が少なくなるとどうなりますか？

- A**
- ・ループ録画ON（初期設定値）の場合は、SDカードの空き容量が不足すると古いファイルから順に上書きされます。
  - ・スマートフォンアプリ「MiVue Pro」の「設定」でループ録画をOFFにすると、SDカードの容量が録画ファイルで一杯になると録画を停止し、自動的に本体の電源がOFFになります。ファイルは上書きされませんが、録画を継続するためにはフォーマットまたは別のSDカードへの交換が必要です。

## Q SDカードに録画データが保存されていない。

- A**
- ・SDカード内に、本製品で使用する以外のフォルダ／データが保存されていませんか？
  - ※ SDカード内に、本製品で使用する以外のフォルダ／データが保存されていると、ループ録画ファイルを記録／上書きするために必要な空き容量を確保できなくなり、動作異常の原因となります。定期的にフォーマットまたは新品に交換してください。
  - ・スマートフォンアプリ「MiVue Pro」の「設定」で、ループ録画がOFFになっていませんか？
  - ※ ループ録画ON（初期設定値）の場合は、SDカードの空き容量が不足すると古いファイルから順に上書きされます。スマートフォンアプリ「MiVue Pro」の「設定」でループ録画をOFFにすると、SDカードの容量が録画ファイルで一杯になると録画を停止し、自動的に本体の電源がOFFになります。ファイルは上書きされませんが、録画を継続するためにはフォーマットまたは別のSDカードへの交換が必要です。
  - ・SDカードに起因する場合。
  - ※ 本製品を使用中にSDカード内のデータが消失／破損したとしても、弊社ではデータ復旧／復元できません。失われたデータについての補償やデータ消失／破損に付随して発生した損害につきましては、弊社は一切の責任を負いかねます。
  - ※ SDカードは消耗品のため、定期的にフォーマットまたは新品に交換が必要です。動作が不安定な場合は、本製品でフォーマットした別のSDカードでもお試しください。SDカードに起因する故障／損害につきましては、弊社は一切の責任を負いかねます。

## Q 付属のSDカードの調子が悪くなった。

- A**
- ・本製品でフォーマットを行なってください。
  - ・フォーマットした後も動作が不安定な場合は、SDカードの寿命といえます。補修部品の設定はありませんので、市販のSDカード（新品）に交換してください。
  - ※ SDカードは消耗品のため、定期的にフォーマットまたは新品に交換が必要です。動作が不安定な場合は、本製品でフォーマットした別のSDカードでもお試しください。SDカードに起因する故障／損害につきましては、弊社は一切の責任を負いかねます。

## Q SDカードがフォーマットできなくなった。

- A**
- ・SDカードを新品に交換してください。
  - ※ SDカードのNANDフラッシュメモリの素子が書き込み回数の上限に達すると、カード側にデータロック機能がないSDカードであっても「書き込み禁止」の状態となり、フォーマットができなくなります。SDカードの寿命といえますので、新品に交換が必要です。
  - ※ SDカードに起因する故障／損害につきましては、弊社は一切の責任を負いかねます。

## Q SDカードがPCで認識されない。

- A**
- ・SDカードリーダー（別途必要）にSDカードは正しく挿入されていますか？
  - ※ SDカードリーダー（別途必要）は、挿入するSDカードの種別に対応している必要があります。容量の大きいSDカード使用時は特に注意してください。
  - ・PCの別のUSBポートでもお試しください。USBポートによっては認識が遅い場合があります。
  - ・SDカードに起因する場合。
  - ※ SDカードは消耗品のため、定期的にフォーマットまたは新品に交換が必要です。動作が不安定な場合は、本製品でフォーマットした別のSDカードでもお試しください。SDカードに起因する故障／損害につきましては、弊社は一切の責任を負いかねます。

# その他

## 仕様一覧

電源電圧	DC12V (5V)	
消費電流	700 m A (最大 1,100mA)	
動作温度範囲	-10℃～ 60℃	
解像度 / フレームレート	本体	1080p/55fps
		1080p/29.1fps (初期設定値)
	リア	1080p/29.1fps
カメラ	映像素子	Sony Starvis
	有効画素数	200 万画素
	視野角 (本体)	142° (水平 125°垂直 66°)
	視野角 (リア)	130° (水平 105°垂直 70°)
	F 値 (本体)	F1.8
	F 値 (リア)	F1.8
	レンズ	5G オールガラス
ファイル形式	.mp4	
記録メディア	micro SD card 16GB (Class10) 付属	
Wi-Fi 機能	有	
GPS 機能	無し	
G センサー機能 (衝撃感知時に録画ファイルを自動ロック)	無し	
イベント録画機能	無し	
防水性能	IP67 (※完全防水ではありません)	
バッテリー	リチウムイオン (1,140 m Ah)	
サイズ	フロントカメラ	86mm x 30mm
	リヤカメラ	40mm x 30mm
重量	本体	90.5 g (ケーブル含まず)
	カメラ	52 g (ケーブル含む)
ファームウェアアップデート機能	有	

## ライセンスについて

### ライセンスについて

- Apple、Apple のロゴ、Mac OS は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。
- App Store は、Apple Inc. のサービスマークです。
- Android、Android ロゴ、Google、Google ロゴ、Google マップ、Google Play、Google Play ロゴ、YouTube™、YouTube ロゴは、Google LLC の商標または登録商標です。
- Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- Windows® 10、Windows® 8、Windows® 7 は、米国 Microsoft Corporation. の商品名称です。
- QR コード® は、株式会社デンソーウェーブの商標または登録商標です。
- 「Wi-Fi」は Wi-Fi Alliance の登録商標です。
- STARVIS はソニー株式会社の登録商標です。
- ソニー、SONY はソニー株式会社の登録商標です。
- 本誌に掲載している個々の商標・標章・ロゴマーク、アイコン、商号に関する権利は、当社または個々の権利者に帰属します。

## 保証規定

### 1. <保証期間>

本製品の保証期間は新品購入日から1年間です。本書の記載内容にしたがった通常のご使用において自然故障した場合は、本保証規定にのっとり保証修理または交換することを保証いたします。交換となった場合の保証期間は、故障前の製品保証期間に準じます。

※交換する場合、元の製品／部品は返却いたしません。また、SDカードに記録されているデータは弊社で消去させていただく場合があります。あらかじめご了承ください。

### 2. <保証対象>

保証対象は本製品の主要部分（①本体、③リアカメラ、④⑤電源ケーブル、⑥ Micro USB ケーブル、⑦⑧マウント）のみとさせていただき、消耗品（内蔵バッテリー、② SD カード、ヒューズ、面ファスナー、⑨結束バンド、⑩フェライトコア）や SD カードに記録されているデータ、ステッカーなどの付加品は保証の対象とはなりません。

### 3. <適用の除外>

次の場合は、保証期間内であっても、保証の対象とはなりません。

- (1) 故障した本製品の各部品をご提出いただけない場合。
- (2) 新品購入品であることの証明書（レシートや納品書、領収書など。購入年月日と販売店名がともに分かるものに限る）をご提示いただけない場合。
- (3) 保証書の所定事項（製品名、シリアル No、その他）の未記入、あるいは改変が行なわれている場合。
- (4) 本体のシリアル No がない、あるいは改変が行なわれている場合。
- (5) お買い上げ後の輸送、移動時の落下や衝撃による故障／損傷。
- (6) 取り付けの不備や電源の逆接続、使用上の誤り（本書の記載内容に反する取り扱い、誤操作など）による故障／損傷。
- (7) 保管上の不備や手入れの不備、いたずらや飛び石など偶発的な事故による故障／損傷。
- (8) 分解、改造、不当な修理、機器に変更を加えたことによる故障／損傷。
- (9) 本製品の各部品への内部浸水／結露による故障。
- (10) 通常使用の範囲を超える温度、湿度、振動、衝撃、異常電圧による故障／損傷。
- (11) 地震、火災、落雷、風水害、その他の天変地異や公害など外的要因による故障／損傷。
- (12) 他の機器に起因する本製品の故障／損傷。
- (13) 消耗品（内蔵バッテリー、SDカード、ヒューズ、結束バンド、面ファスナー、フェライトコア）や SD カードに記録されているデータ、ステッカーなどの付加品。
- (14) 本製品のソフトウェア（アプリや PC ソフト、ファームウェア）のインストール、アップデート作業により発生した故障や障害。
- (15) 個人売買や中古譲渡など、保証修理や交換が認められない事由が判明した場合。
- (16) 日本国外での使用。



#### 4. <免責>

- (1) 本製品の故障による代替機器の貸出しは一切行っておりません。
- (2) 本製品の使用／故障によって弊社が負う責任は、いかなる場合でも本製品の購入代金を限度とします。製品の修理／交換にかかる付帯費用（送料、工賃、人件費など）や、使用／故障によって生じた直接的／間接的／精神的な損害、逸失利益の補償などにつきましては、弊社は一切の費用負担を行いません。
- (3) 本製品で録画した映像は、事故発生時の参考資料として提出することはできますが、決定的な証拠としての効力を保証するものではありません。
- (4) SD カードに記録されているデータについての補償や失われたデータについての補償、データ消失／破損に付随して発生した損害につきましては、弊社は一切の責任を負いかねます。

#### 5. <その他>

- (1) 本保証は日本国内においてのみ有効です。
- (2) 本保証規定は、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- (3) 保証期間を過ぎた場合や本保証規定の<適用の除外>に該当する場合の修理または交換は、有償となります。あらかじめご了承ください。
- (4) 本製品の各部品は、予告なく外観／仕様を変更する場合があります。修理または交換の際、元の製品／部品と違いが生じる場合がありますが、品質／機能に影響がないものについてはご了承ください。
- (5) 本製品は使用電子部品の製造中止などにより、予告なく修理受付終了となる場合があります。あらかじめご了承ください。

株式会社 **デイトナ**

東証スタンダード上場

〒437-0226 静岡県周智郡森町一宮4805

お客様相談窓口 ☎ **0120-60-4955**

デイトナ商品についてのご質問、ご意見をフリーダイヤルで受け付けております



<https://www.daytona.co.jp>



5 6 1 5 N 6 2 8 0 0 4 R 0 2